

おすすめの一冊

きみの友だち

重松 清 著



交通事故が奪ったものは、左脚の自由だけではなかった。友だちもいなくなり独りぼっちになった恵美は、ずっと「ひとり」だった病気がちの由香と友だちになり、話が展開していく。「みんな」からはじかれた子、こぼれ落ちた子など、恵美を取り巻く人たちのいろいろな「友だち関係」が描かれた心にしみる本です。何やっても思いどおりにいかないとき、「まあいいやゆっくり歩いていくかあ」と思える本です。(明科図書館司書 園田)

おはなし会 8月の予定

子どもに本の世界の楽しさを伝え、子どもと本を結び付けるにはよみかせがもっとも効果的な方法です。お子さんと一緒に参加してみませんか。

図書館	催し	開催日	時間	場所	問い合わせ
豊科	おはなしたんぼ	25日(金)	16:30~	豊科公民館和室	72-2158
穂高	夏の夜のおはなし会	4日(金)	19:00~20:20(小学生から大人まで楽しめます)	穂高会館講義室	84-0111
		19日(土)	10:30~(幼児対象) 11:20~(5歳以上対象大人も楽しめます)		
三郷	ポケットの会	12日(土)	10:00~(幼児・小学生対象)	三郷公民館児童室	77-2109
堀金	おはなしのへや	9日(水)	11:00~(幼児対象)	堀金図書館児童コーナー	72-5796
		23日(水)	15:30~(小学生対象) 16:00~(保育園児対象)		
明科	おはなしの会	2日(水)・16日(水)	11:00~(幼児対象)	明科図書館おはなしコーナー	62-1122
		9日(水)・23日(水)	11:00~(幼児対象) 15:30~(小学生対象)		

■日時 8月19日(土) 午後5時30分開演
 ■会場 龍門湖公園特設能舞台
 ■入場料 一般=前売り...3,000円、当日...3,500円
 学生=大学生1,000円、高校生以下500円(前売、当日共通)
 ■前売券取扱所 市内各公民館、スワングーデン(市民タイムスインフォメーションセンター、平安堂あづみ野店) ほか
 ■問い合わせ 教育委員会社会教育課文化振興係 (TEL62-3001)
 ※お車でお越しの際は龍門湖公園運動広場に駐車してください。

市内の各図書館では、地域の公民館や学校、保育園、病院、福祉施設などの団体を対象にした「団体貸出サービス」を行っています。お気軽にご利用ください。
■利用できる団体 構成員が10人以上で、次に該当する団体が利用できます。
 ▽地域の公民館
 ▽市内の学校、幼稚園、保育所、地域児童育成会などに関連した団体
 ▽市内にある文庫・読書グループ
 ▽病院、福祉施設等のボランティア団体

図書館 安曇野市各図書館 団体貸出サービスのご案内

■登録の手続き 団体の代表者を決め、図書館にある団体利用申込書に記入してください。(その際、代表者の免許証、健康保険証などが必要となります)
 ■貸出点数 100点以内
 ■貸出期間 2カ月以内
 ■問い合わせ 市内各図書館

イベント

第16回信州安曇野新能

能「井筒(いづつ)」ってどんな話?

伊勢物語につづられた話は、業平が主人公じゃと人々はいい、その恋物語と詠まれた数々の歌は、誰もがよう知っておったのじゃ。じゃが、その旧跡は朽ち果てて、薄がさみしく囁いておった。

前シテ(里女) 青木道喜
 後シテ(有常ノ娘) 青木道喜
 ワキ(旅僧) 宝生欣哉
 アイ(里人) 茂山正邦



①旅僧が在原寺に立ち寄り、業平と妻の有常ノ娘を弔っていると
 ②一人の里女が、古塚に花水を手向けに来ます。
 ③尋ねると、女は、業平の寺なので弔っていると、
 ④昔、有常ノ娘の詠む歌を聞いて業平が浮気をやめたことや、
 ⑤幼い頃、井筒のそばで遊んでいた業平と有常ノ娘とが、
 ⑥成人して、歌を詠み交わし、夫婦となったことを語ります。
 ⑦そして、女は有常ノ娘だと明かし、姿を消します。
 ⑧そこで僧は、里人に業平夫婦のことを尋ね、
 ⑨その夜、夢の出会いを期待しながら
 ⑩やがて、業平の形見の衣装を着た有常ノ娘が現れ、業平を偲んで舞をまい、
 ⑪井筒にその姿を映し、業平の面影を懐かしみます。
 ⑫しかし、夜明けとなり、僧の夢も覚めてしまいます。

絵と文 渡辺睦子 (『マンガ能百番』平凡社刊より)

わだい

安曇野豊科近代美術館 堀金中で「レイヤードローイング」講座

豊科近代美術館による出前ワークショップが6月10日(土)、堀金中学校で行われました。この日はアーティストの中西信洋さんらの指導によるレイヤードローイングの講座が行われました。この技法は、スライドマウントに貼られた透明フィルムにインクで絵や模様を描いて何枚も重ねて見るというもの。生徒たちは興味津々で取り組み、不思議な立体感のある作品をそれぞれに完成させました。ワークショップは文部科学省の委嘱事業を活用した豊科文化体験プログラムとして行われ、今年は特別展の出品作家の中から5人が、豊科、穂高、明科など市内数カ所の小中学校に赴く予定です。



鮮やかに浮かび上がる作品に興味津々